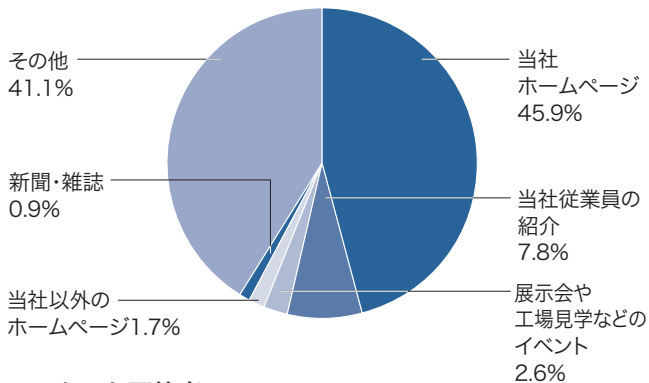


「CSRレポート(社会・環境報告書)2011」アンケート集計結果

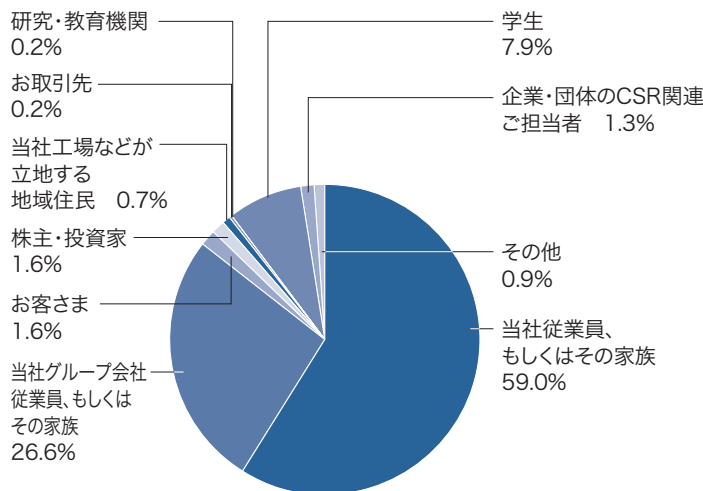
アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

2011年6月に発行した「CSRレポート(社会・環境報告書)2011」をお読みいただいた皆さまから寄せられたさまざまなご意見・ご感想をご紹介します。(アンケートの回収総数1,168件:2012年6月21日現在)

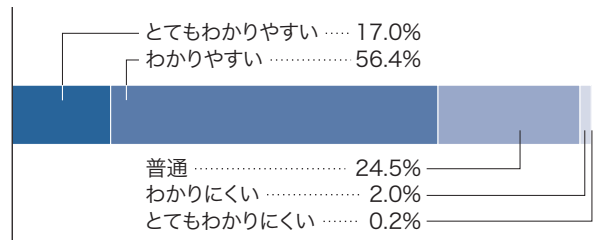
本報告書をお知りになったきっかけ ※社内配布分を除いた集計



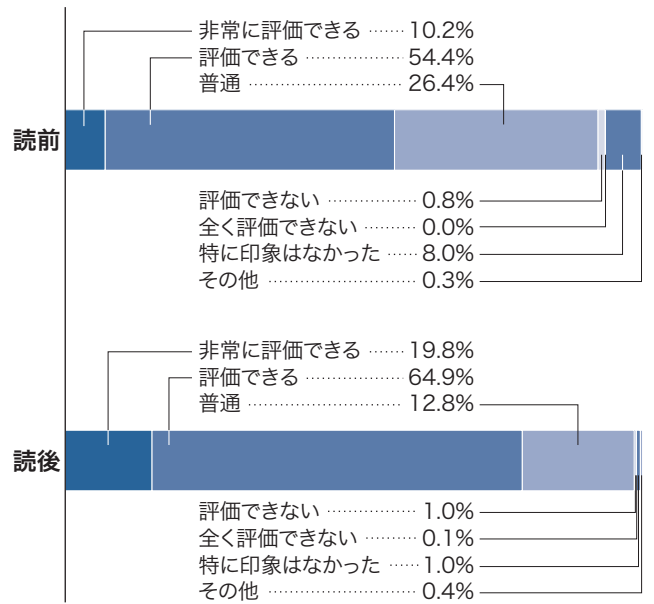
アンケート回答者



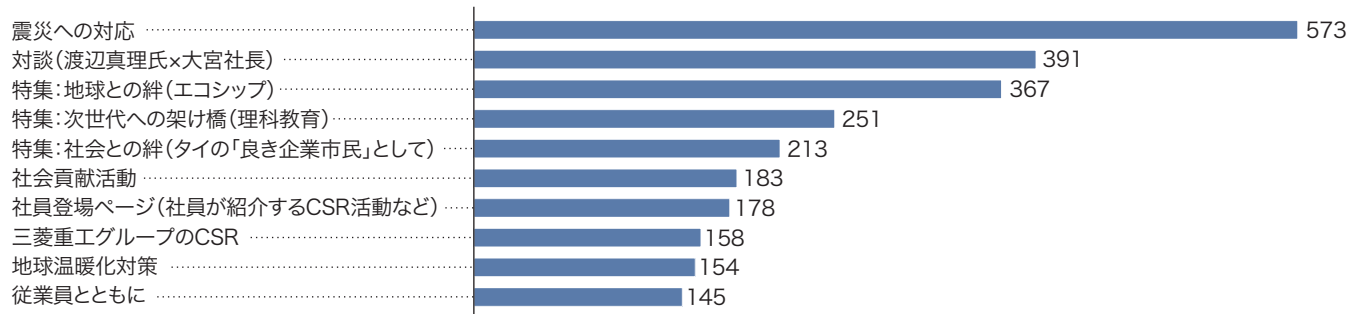
「CSRレポート(社会・環境報告書)2011」についての評価



当社の社会・環境活動の取り組みについて



関心を持たれた項目 ※上位10項目のみ表示、複数回答あり



主な意見と2012年版レポートでの対応 ※下記のページ数はCSRレポート2012ダイジェスト(冊子)のページ数です。

- ISO26000の発行など、グローバル時代に世界に通用する共通の価値観を表すものとしてCSRが求められる時代になった。日本のリーディングカンパニーとしてのCSRレポートに期待。
- 2012年レポートでは 社会からの関心が高く、三菱重工にとっても重要性の高い活動について、従来以上に海外での活動事例を盛り込み、外部ステークホルダー(P9、10、14、19、23、26、40、41、42、46)や社員の声(P16、20、24、26、31、36、38、40、44)など具体的なエピソードを交えて報告しています。また、CSRのグローバル展開にあたり、ISO26000を重視し、重要な取り組み特定の参考となる「有識者とのダイアログ」や「地域貢献・被災地の継続支援活動」によるコミュニティ参画の推進などを実施・報告しました(P12)。
- 多岐にわたる本業そのものに込められている社会的意義(持続可能性の実現へ向けた取り組み)をもっと紹介していただきたい。
- 2012年レポートでは 地球と人類の持続可能な未来の実現を目指し、「三菱重工 環境ビジョン2030」(P7~8)を制定し、有識者とのダイアログ(P9~10)も開催しました。また、特集記事「地球との絆」(P13~15)では、エネルギー課題の解決に貢献する中国、インドでの火力発電プラント事業を、「社会との絆」(P17~19)では、食糧問題の解決に貢献する肥料製造プラント事業を、「次世代への架け橋」(P21~23)では、エネルギーと環境に配慮した賢い街、スマートコミュニティの実現に向けた、日本、スペインでの実証実験の取り組みを報告しました。
- 東日本大震災でもその活躍が目目されたNPOやNGOなどの市民との協働も、さらに進めていただきたい。
- 2012年レポートでは 「継続した震災復興支援」(P25~26)の中で、(株)劇団ポプラと協働で開催したチャリティミュージカルや社員ボランティアによる支援活動を報告。また、「社会貢献活動」(P45~46)では、社会的課題の解決やソーシャルビジネスに取り組んでいる地域のNPO等を支援する新たな制度を立ち上げ、2012年度から各事業所にて活動を企画・実施していく計画です。